

結果の概要

【第15回調査（平成13年出生児）】

1 母の就業状況の変化

母が有職の割合は年々増加し、第15回調査（中学3年生）では80.8%

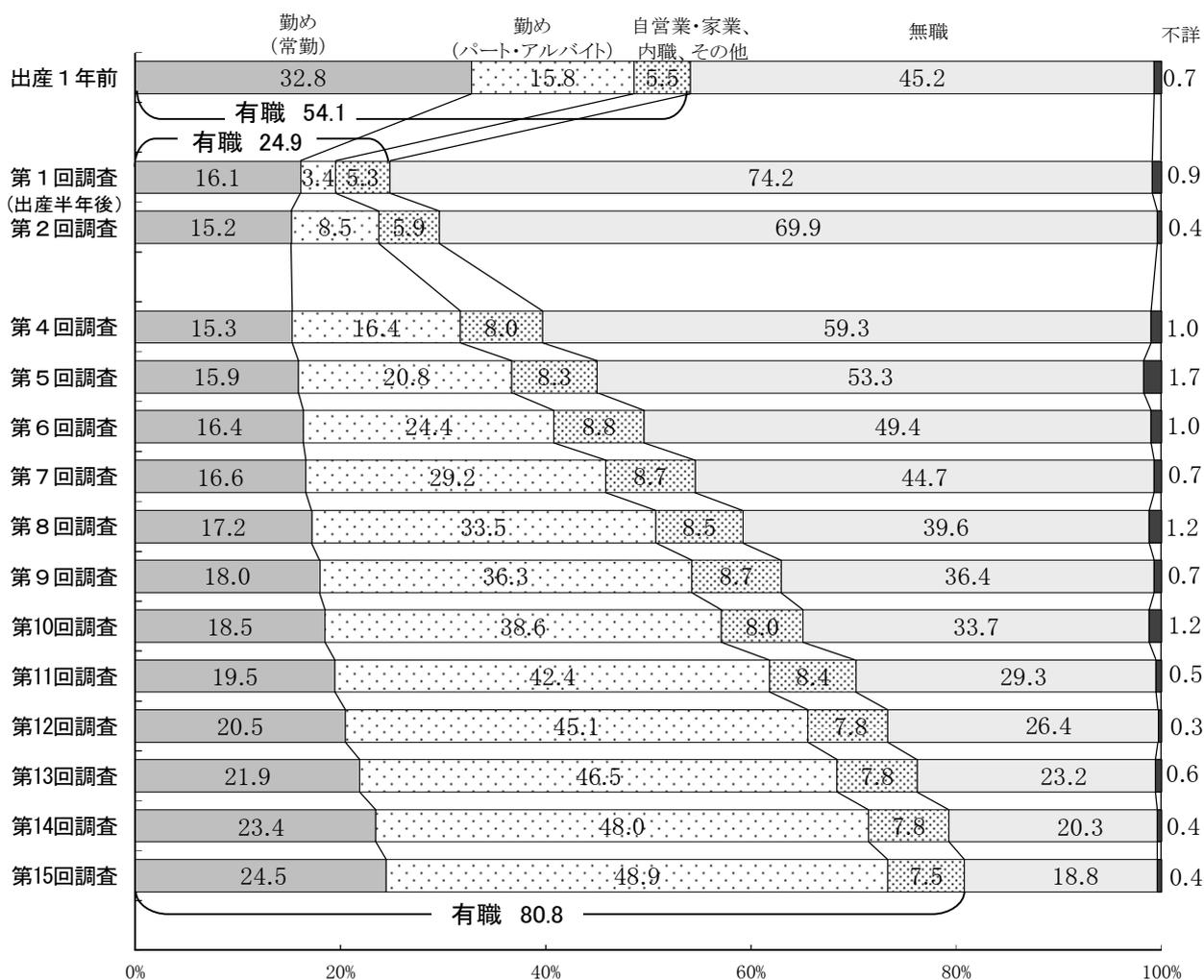
母が有職の割合は、出産1年前の54.1%が、第1回調査（出産半年後）で24.9%に減少したが、その後は年々増加し、第15回調査（中学3年生）では80.8%となっている。

母の就業状況の変化をみると、「勤め（パート・アルバイト）」の割合は、第1回調査（出産半年後）の3.4%から年々増加し、第15回調査では48.9%となっており、「勤め（常勤）」の割合は、第4回調査（15.3%）から徐々に増加し、第15回調査では24.5%となっている。（図1）

また、第14回調査（中学2年生）から第15回調査（中学3年生）の変化をみると、第14回調査で「無職」であった母のうち、23.7%が「有職」となり、その内訳では「勤め（パート・アルバイト）」が最も多くなっている（表1）。

第15回調査の母の就業状況をきょうだい構成別にみると、「有職」の割合は「弟妹のみ」（80.1%）と「兄姉のみ」（82.8%）では、「兄姉のみ」の方が2.7ポイント高くなっている（表2）。

図1 母の就業状況の変化



注:1) 第1回調査から第15回調査まですべて回答を得た者のうち、ずっと「母と同居」の者(総数 23,346)を集計。

2) 第3回調査は母の就業状況を調査していない。

表1 第14回調査の母の就業状況別に見た第15回調査の母の就業状況

(単位:%)

第15回調査 (中学3年生)	第14回調査 (中学2年生)	総数 ²⁾	無職	(再掲)		有職	勤め (常勤)	勤め (パート・ アルバイト)	自営業・ 家業	内職	その他	
				仕事を 探して いる	仕事を 探して いない							
総数 ²⁾		(100.0)	100.0	18.8	5.1	12.9	80.8	24.5	48.9	6.4	0.7	0.4
無職		(20.3)	100.0	76.0	16.4	57.0	23.7	1.9	18.7	2.1	0.8	0.2
(再掲)	仕事を探している	(5.7)	100.0	55.1	36.2	17.7	44.7	4.3	38.1	1.3	0.9	0.2
	仕事を探していない	(13.9)	100.0	84.8	8.6	73.8	14.9	0.7	10.9	2.5	0.6	0.2
有職		(79.3)	100.0	4.1	2.2	1.7	95.5	30.3	56.6	7.4	0.7	0.4
勤め(常勤)		(23.4)	100.0	1.8	1.2	0.5	97.8	91.8	5.1	0.6	-	0.2
勤め(パート・アルバイト)		(48.0)	100.0	4.8	2.8	1.8	94.9	4.6	89.1	0.8	0.1	0.2
自営業・家業		(6.3)	100.0	5.4	1.1	3.9	94.2	4.1	6.7	82.8	0.1	0.4
内職		(1.0)	100.0	18.6	7.5	9.7	81.4	2.2	25.2	0.9	52.2	0.9
その他		(0.6)	100.0	8.0	2.9	4.4	92.0	10.2	30.7	22.6	0.7	27.7

注: 1)第1回調査から第15回調査まですべて回答を得た者のうち、ずっと「母と同居」の者(総数 23,346)を集計。

2)総数には、母の就業状況「不詳」を含む。

3) は、就業状況に変化のないものである。

表2 きょうだい構成別に見た母の就業状況【第15回調査】

(単位:%)

母の就業状況	きょうだい構成 ²⁾	総数 ³⁾	無職	有職	勤め (常勤)	勤め (パート・ アルバイト)	自営業・ 家業	内職	その他
ひとり(対象児本人のみ)	(16.3)	100.0	21.5	78.0	28.0	42.7	6.1	0.6	0.6
弟妹のみ	(37.2)	100.0	19.5	80.1	24.0	49.0	5.9	0.7	0.4
兄姉のみ	(35.8)	100.0	16.7	82.8	25.1	50.2	6.5	0.6	0.4
兄弟姉妹あり	(10.8)	100.0	16.9	82.6	24.9	47.6	8.7	1.0	0.4

注: 1)第15回調査の回答を得た者のうち、「母と同居」の者(総数 28,335)を集計。

2)きょうだい構成は、調査対象児と同居している兄弟姉妹の構成をいう。

3)総数には、母の就業状況「不詳」を含む。

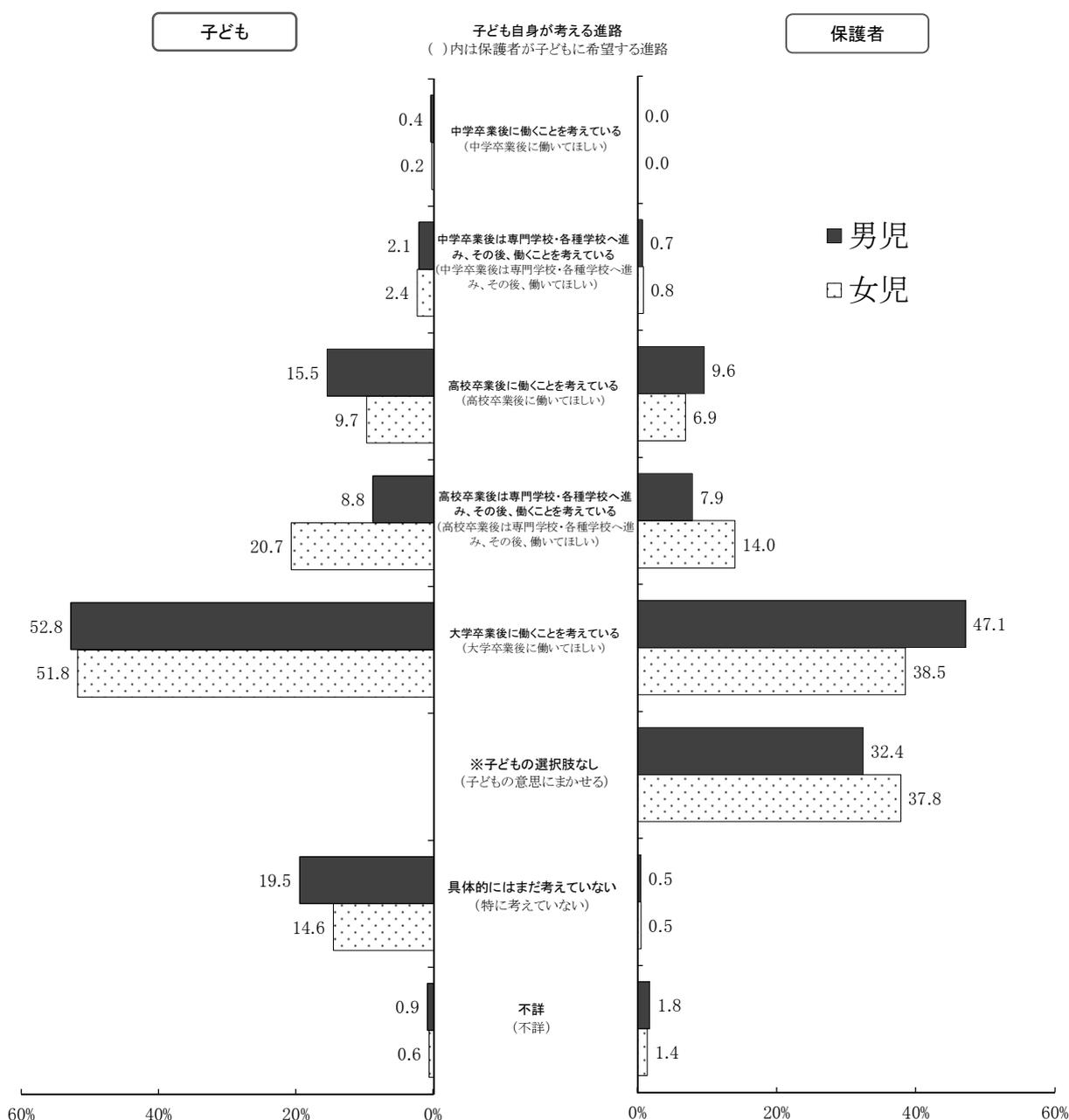
2 子ども自身が考える進路と保護者が希望する進路

- ・ 子ども自身も保護者も大学卒業後に働くことを希望する割合が最も高い
- ・ 保護者が「子どもの意思にまかせる」と回答した割合は、男児・女児ともに3割超

子ども自身が考える進路と保護者が希望する進路について、「大学卒業後に働くことを考えている」（子ども）・「大学卒業後に働いてほしい」（保護者）と回答する割合が最も高く、性別にみると、（子ども）は男児と女児で大きな差はないが、（保護者）は男児の方が女児より8.6ポイント高くなっている。

（保護者）が「子どもの意思にまかせる」と回答した割合は、男児（32.4%）、女児（37.8%）と、女児の方が男児より5.4ポイント高くなっている。（図2）

図2 子ども自身が考える進路と保護者が希望する進路【第15回調査】



注: 第15回調査の回答を得た者(男児14,796、女児14,014)を集計。

3 子ども自身が考える将来（結婚・最初の子どもを持つ時期）について

(1) 結婚

第13回調査で「具体的にはまだ考えていない」と回答した子どものうち、男児の約3割、女児の約4割が第15回調査では20歳代で結婚したいと回答

子ども自身が考える結婚に対する意識について、第13回調査（中学1年生）から第15回調査（中学3年生）の変化を性別にみると、第13回調査で「具体的にはまだ考えていない」と回答した子どものうち、男児の約3割、女児の約4割が、第15回調査では20歳代で結婚したいと考えている（表3）。

表3 第13回調査の子ども自身が考える結婚に対する意識別にみた
第15回調査の子ども自身が考える結婚に対する意識

		(単位:%)										
第13回調査 (中学1年生)	第15回調査 (中学3年生)	総数	10代のうち にしたいと 考えている	20~24歳 でしたいと 考えている	25~29歳 でしたいと 考えている	30~34歳 でしたいと 考えている	35~39歳 でしたいと 考えている	40歳以降 でしたいと 考えている	結婚はしたい が時期は考 えていない	結婚は したくない	具体的には まだ考 えて いない	不詳
男児	(100.0)	100.0	0.4	14.8	27.1	4.0	0.2	0.1	7.4	4.4	40.5	1.2
10代のうちにしたいと 考えている	(0.3)	100.0	12.8	25.6	10.3	5.1	-	-	7.7	5.1	33.3	-
20~24歳でしたいと 考えている	(13.0)	100.0	0.8	39.8	32.8	1.9	0.2	0.1	4.7	2.7	16.0	1.1
25~29歳でしたいと 考えている	(20.2)	100.0	0.2	15.2	47.5	5.6	0.1	0.0	5.9	1.9	22.8	0.8
30~34歳でしたいと 考えている	(3.8)	100.0	-	4.0	29.9	21.1	0.6	0.2	7.3	2.1	33.5	1.3
35~39歳でしたいと 考えている	(0.2)	100.0	-	9.7	12.9	9.7	9.7	-	9.7	3.2	41.9	3.2
40歳以降でしたいと 考えている	(0.1)	100.0	25.0	25.0	-	12.5	-	-	-	12.5	25.0	-
結婚はしたいが時期は 考えていない	(8.4)	100.0	0.2	13.4	30.5	4.1	0.2	0.1	16.2	2.8	31.6	1.0
結婚はしたくない	(3.0)	100.0	0.5	3.6	6.4	1.2	-	-	2.8	32.9	51.4	1.2
具体的にはまだ 考えていない	(49.3)	100.0	0.3	9.9	18.0	2.7	0.1	0.1	7.6	4.5	55.6	1.2
不詳	(1.8)	100.0	-	13.0	24.4	3.9	-	0.4	3.9	6.7	39.8	7.9
女児	(100.0)	100.0	0.4	27.3	33.0	2.0	0.0	0.0	7.4	4.3	25.0	0.6
10代のうちにしたいと 考えている	(0.5)	100.0	11.3	57.7	8.5	1.4	-	-	5.6	1.4	11.3	2.8
20~24歳でしたいと 考えている	(28.5)	100.0	0.6	51.0	29.2	0.9	-	-	4.6	1.6	11.4	0.6
25~29歳でしたいと 考えている	(26.6)	100.0	0.1	19.5	53.3	2.7	0.1	-	6.7	1.7	15.6	0.4
30~34歳でしたいと 考えている	(1.4)	100.0	-	8.4	40.4	15.7	-	-	7.9	3.4	23.6	0.6
35~39歳でしたいと 考えている	(0.0)	100.0	-	-	16.7	16.7	16.7	-	-	-	50.0	-
40歳以降でしたいと 考えている	(0.0)	100.0	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-	33.3	-
結婚はしたいが時期は 考えていない	(8.4)	100.0	0.4	22.7	32.4	1.8	-	-	17.4	2.5	22.3	0.5
結婚はしたくない	(4.1)	100.0	0.6	7.7	11.1	1.5	-	-	4.3	39.5	34.7	0.6
具体的にはまだ 考えていない	(29.3)	100.0	0.2	15.5	21.8	1.8	-	0.0	8.4	5.0	46.3	0.8
不詳	(1.2)	100.0	-	26.9	26.3	2.6	-	-	7.7	5.8	28.2	2.6

注:1)第13回調査から第15回調査まですべて回答を得た者(男児13,851、女児13,106)を集計。

2) 〇は、結婚に対する意識に変化のないものである。

(2) 最初の子どもを持つ時期

第13回調査で「具体的にはまだ考えていない」と回答した子どものうち、男児の約2割、女児の約3割が第15回調査では20歳代で子どもを持ちたいと回答

子ども自身が考える最初の子どもを持つ時期に対する意識について、第13回調査(中学1年生)から第15回調査(中学3年生)の変化を性別にみると、第13回調査で「具体的にはまだ考えていない」と回答した子どものうち、男児の約2割、女児の約3割が、第15回調査では20歳代で最初の子どもを持ちたいと考えている(表4)。

表4 第13回調査の子ども自身が考える最初の子どもを持つ時期に対する意識別にみた
第15回調査の子ども自身が考える最初の子どもを持つ時期に対する意識

(単位:%)

第15回調査 (中学3年生)	第13回調査 (中学1年生)	総数	10代のうちに 持ちたいと 考えている	20～24歳で 持ちたいと 考えている	25～29歳で 持ちたいと 考えている	30～34歳で 持ちたいと 考えている	35～39歳で 持ちたいと 考えている	40歳以降で 持ちたいと 考えている	子どもは持ち たいが時期は 考えていない	子どもは 持ちたくない	具体的には まだ考えて いない	不詳
男児	(100.0)	100.0	0.2	5.3	25.9	10.4	0.8	0.1	6.9	4.2	44.9	1.3
10代のうちに持ちたいと 考えている	(0.1)	100.0	14.3	28.6	7.1	-	-	-	7.1	7.1	35.7	-
20～24歳で持ちたいと 考えている	(4.3)	100.0	0.8	25.1	40.5	5.0	0.7	-	4.5	2.3	19.9	1.2
25～29歳で持ちたいと 考えている	(19.5)	100.0	0.2	7.7	47.7	12.4	0.5	0.1	5.9	2.1	22.6	0.8
30～34歳で持ちたいと 考えている	(9.6)	100.0	0.1	2.5	29.2	26.4	2.6	0.1	6.9	2.3	28.9	1.1
35～39歳で持ちたいと 考えている	(0.9)	100.0	-	1.6	15.9	20.6	10.3	-	8.7	4.0	38.1	0.8
40歳以降で持ちたいと 考えている	(0.1)	100.0	-	13.3	20.0	26.7	6.7	-	-	6.7	26.7	-
子どもは持ちたいが時期は 考えていない	(8.3)	100.0	-	4.8	28.6	11.2	1.0	-	15.2	2.5	35.6	1.0
子どもは持ちたくない	(2.8)	100.0	0.5	2.1	7.8	3.1	0.8	-	2.1	31.9	49.9	1.8
具体的にはまだ 考えていない	(52.3)	100.0	0.1	3.6	16.8	7.2	0.5	0.1	6.5	4.2	59.7	1.3
不詳	(2.0)	100.0	-	3.9	23.1	10.0	0.4	0.4	3.2	7.5	44.1	7.5
女児	(100.0)	100.0	0.2	12.6	38.4	6.4	0.3	-	8.0	5.0	28.5	0.7
10代のうちに持ちたいと 考えている	(0.3)	100.0	12.2	53.7	-	2.4	-	-	7.3	7.3	14.6	2.4
20～24歳で持ちたいと 考えている	(12.4)	100.0	0.6	38.2	38.4	1.8	0.1	-	6.1	1.9	12.4	0.7
25～29歳で持ちたいと 考えている	(33.9)	100.0	0.0	11.8	56.0	7.4	0.2	-	6.1	2.0	16.0	0.5
30～34歳で持ちたいと 考えている	(5.4)	100.0	-	2.9	41.2	22.2	1.1	-	8.7	2.8	20.5	0.6
35～39歳で持ちたいと 考えている	(0.2)	100.0	-	6.3	25.0	40.6	6.3	-	-	-	21.9	-
40歳以降で持ちたいと 考えている	(0.0)	100.0	-	33.3	-	33.3	-	-	-	33.3	-	-
子どもは持ちたいが時期は 考えていない	(9.7)	100.0	-	10.7	35.4	6.1	0.2	-	17.5	2.4	27.0	0.7
子どもは持ちたくない	(3.9)	100.0	-	2.1	13.2	2.9	0.2	-	5.0	42.7	33.3	0.6
具体的にはまだ 考えていない	(32.7)	100.0	0.1	6.8	24.3	4.8	0.2	-	8.1	5.9	48.8	0.9
不詳	(1.3)	100.0	-	11.7	33.3	4.1	-	-	10.5	5.8	32.2	2.3

注:1)第13回調査から第15回調査まですべて回答を得た者(男児13,851、女児13,106)を集計。

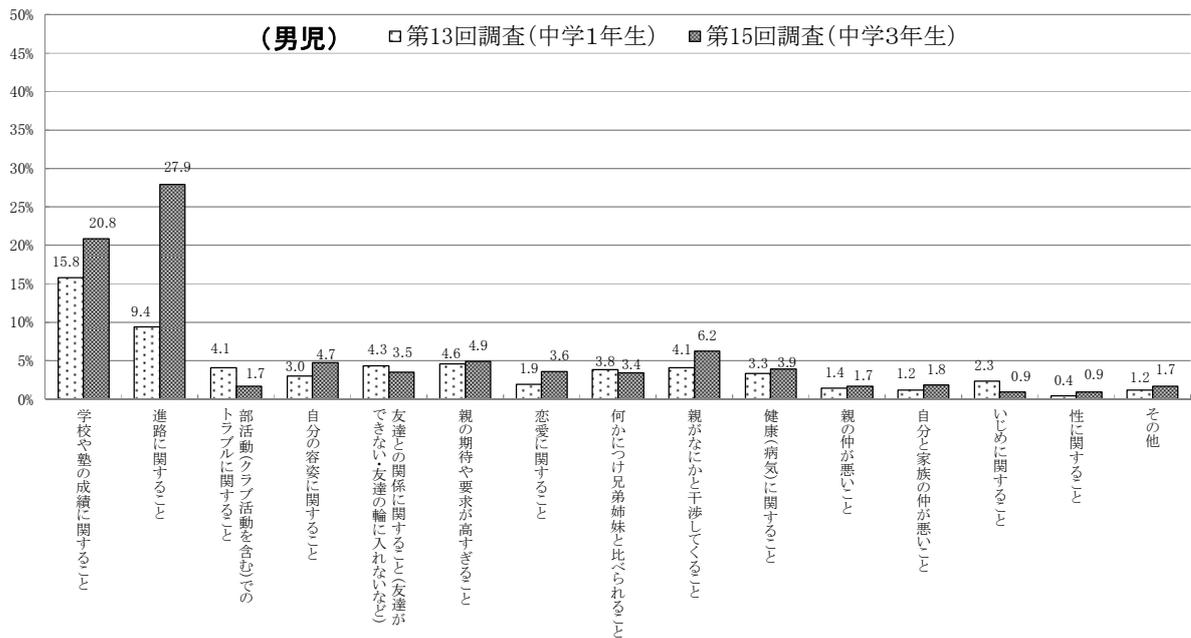
2) ■■■■ は、最初の子どもを持つ時期に対する意識に変化のないものである。

4 子どもが思う悩みや不安

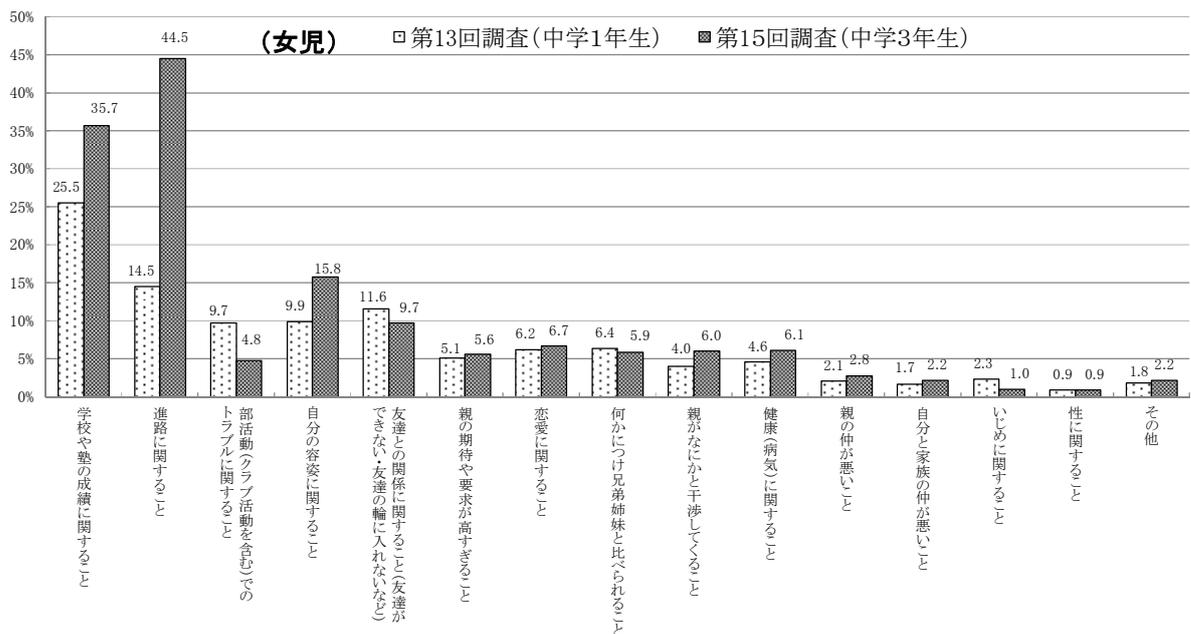
男児、女児とも「進路に関すること」と答えた割合が最も増加

子どもが思う悩みや不安の種類について、第13回調査（中学1年生）から第15回調査（中学3年生）の割合の変化を性別にみると、男児、女児とも最も変化のあった「進路に関すること」は、男児は9.4%から18.5ポイント増加し27.9%、女児は14.5%から30.0ポイント増加し44.5%となっている（図3）。

図3 子どもの性別にみた子どもが思う悩みや不安の種類の変化（複数回答）



注:第13回調査から第15回調査の回答を得た男児(総数 13,851)を集計。



注:第13回調査から第15回調査の回答を得た女児(総数 13,106)を集計。